

⑪

テーマ「私のすごいところ」を
書いてみよう

じぶん ほか ひと じまん

● 自分が他の人に自慢できるスゴイとおも

せつめい

うところについてくわしく説明しよう

わたし じぶん おも

● 私が自分でスゴイと思うところは・・・

● たとえば、どんなふうのスゴイか

● いつからスゴくなったか

いちばん おも

● スゴイところについての一番の思い出

おも

● 逆に、失敗してしまった思い出

ことば

● まとめの言葉

わたし
○○○私のすごいところ

やまだ たろう
山田○太郎○

○ぼくが自分で一番すごいと思うところは、がま
いちはん おも
つよ
ん強いところです。

○たとえば、鉄棒にいつまでぶら下がっていられ
ともだち てつぼう さ
るか、友達とみんなで勝負したりすると、ぼくは
ほかのみんなが手をはなすまで、いつまでもぶら
さ
下がっています。

○ぼくががまん強くなったのは、小学校二年生の
おも しょうがっこうにねんせい
とき
時からだと思ひます。ぼくは、もともとあんまり
たいいく とくい てつぼう と ばこ なわと
体育が得意ではなくて、鉄棒も飛び箱も縄跳びも、
にがて
とても苦手でした。走るのもおそくて、競走する
はし
ときも、負けるのが恥ずかしくて、いつもまじめ
はし
に走らないで、足が痛いふりとかをして、わざと
はし
ゆっくり走ったりしていました。でも、二年生の時、
とう こうえん さかあ れんしゅう にねんせい とき
お父さんと公園で逆上がりの練習をしたときか
はし
ら、変わりました。初めは逆上がりなんかできな
さかあ

くてもいいと思っおもていたんですが、とても長ながい
じかん とう れんしゅう
時間、お父さんと練習をしていたら、急きゆうにくる
まわ
っと回ることができたんです。

○それから、それまでできなかったいろんなこ
とを、お父さんとうと一緒に練習いっしょ れんしゅうして、できるよう
になりました。飛び箱と はこも、縄跳なわとびも、木きのぼりも、前まえ
ぜんぜん
は全然できなかったのに、今では大好きいま だいすになりま
した。長い時間なが じかんをかけて、がまん強く練習つよ れんしゅうするこ
ふつう
とが普通のことになりました。

○だけど、がまんしすぎて失敗しっぱいしちゃったことが
あります。お父さんとうといっしょにお風呂ふろに入はいって
いたとき、いつまで入はいっていられるかがまん比くらべ
をしていたら、ぼくはいつの間まにか気絶きぜつしていま
した。後あとで、ぼくとお父さんとうは、お母さんかあにとて
おこ
も怒られてしまいました。

○そんな失敗しっぱいもあるけど、がまん強つよいところは、
いちばんじまん
ぼくが一番自慢いちばんじまんできるすごいところです。